

インディアカ



さいたま

<http://sia.main.jp/>

平成25年 3月30日発行

56号

発行責任者

埼玉県インディアカ協会 会長 秋谷昭治

編集 SIA広報部

埼玉県インディアカ協会
中央大会開催される

平成24年度 インディアカ埼玉県No.1決定!!

男子の部

7連覇



優勝【グリーン・ジャイアント】

シニア女子オールド



優勝【スパルス・S】

シニア男女混合オールド



優勝【天元】

女子の部

連覇



優勝【HAYATE】

男女混合の部



優勝【フラスワン】

シニア女子ミドル

初



優勝【アニモ】

シニア男女混合ミドル



優勝【長倉】

平成24年11月23日、桶川サンアリーナで埼玉県インディアカ・中央大会が開催されました。平成25年度関東甲信越ブロック大会出場選考会を兼ねるこの大会に、埼玉県の東西南北各ブロックの予選を勝ち抜いた強豪94チームが集結して熱い闘いが繰り広げられました。

今年は、4チーム（一部3チーム）ごとの総当たりを勝ち抜いたチームによるトーナメント方式で行われ、埼玉県のNo.1を決定するのにふさわしい戦いとなりました。男子の部では「グリーンジャイアント」が7連覇の偉業を達成し、シニア女子ミドルの「アニモ」やシニア男女混合ミドルの「長倉」、シニア男女混合オールドの「天元」が初優勝。続々と力を付けてきているチームが増えてきています。

次回の関東大会出場の切符を獲得したチームの皆さん、好成績で全日本大会出場を目指して頑張ってください。期待しています。

記 藤村将行

第25回県民総合体育大会・レクリエーション部門

平成24年度 埼玉県インテアカ・中央大会

(兼)平成25年度関東甲信越ブロック大会出場選考会

平成24年11月23日 桶川サンアリーナに於いて開催されました!



朝の役割・進行確認



埼玉県 No.1 決定の大会開始



力強く選手宣誓! :キャッツ(所沢市)



東西南北各ブロックより強豪 94 チームが終結



競技説明と準備体操 (開会式風景)

【種目別試合開始前の説明風景】



男子



女子



シニア女子ミドル



シニア女子オールド



男女混合



シニア男女混合ミドル



シニア男女混合オールド

【ガチンコ勝負風景】





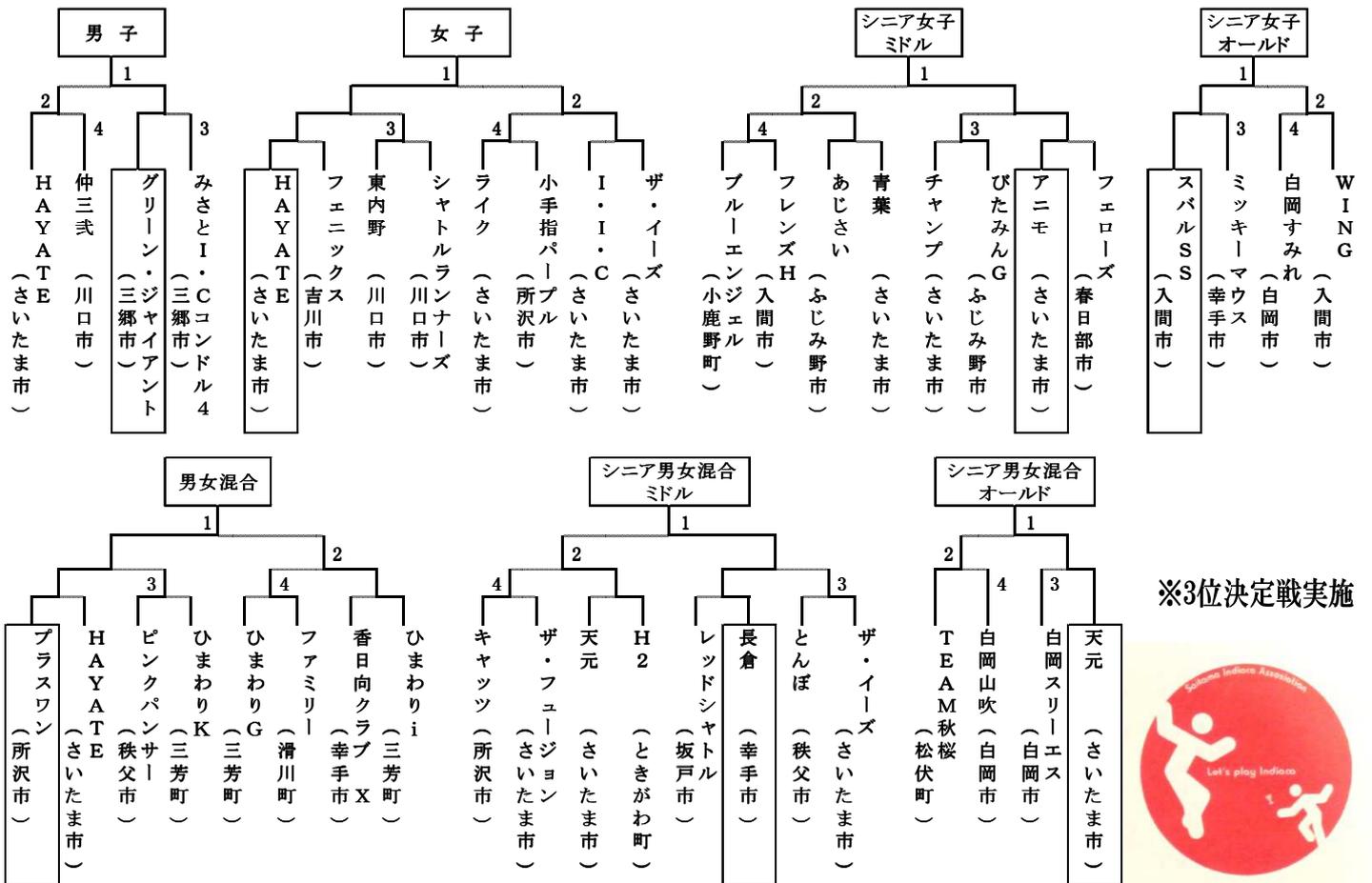
中央大会での優勝を目指して、各試合とも1点を競う好ゲームが繰り広げられました(試合風景)



優勝カップ

決勝トーナメント対戦組合せと勝敗結果

決勝トーナメント：各ブロック予選選抜4チーム(シニア女子ミドルと男子は3チーム)による総当たりの勝抜けチーム



※3位決定戦実施





第17回埼玉県インディアカ・さくら草大会

富士見市 市民総合体育館で盛大に開催されました！



選手宣誓: 関沢体育クラブ



開会式



ご来賓の皆様インディアカを知って頂きました



大会 会場風景

メインアリーナ 9コートの熱戦



熱い戦いが繰り広げられました！



サブアリーナ熱戦風景

2月17日富士見市市民総合体育館に於いて第17回埼玉県インディアカ・さくら草大会が開催され、65チームが出場しました。競技は各チーム21点先取2セットマッチ4試合(シニア女子オールドは25点先取3セットマッチ3試合)で行われ、各種目ともスムーズに進行されました。

当日は、この冬一番の寒さ厳しい中、館内も少し寒い状況でしたが、各コートとも笑顔あふれる熱き戦いが繰り広げられ、寒さを忘れて楽しむことが出来ました。

負傷者が3名出てしまいましたが、いずれも軽傷で、会場援助の接骨師さんに手当して頂きました。ありがとうございました。各大会で地元の接骨師さんに会場で待機頂き大変助かっています。

今回の大会準備に富士見市インディアカ連盟の皆様にお手伝い頂き、本当にありがとうございました。

記 西田五郎



◇試合結果を随時集計◇



接骨師さん

さくら草大会 試合結果

部門	優勝		2位	
女子A	びたみん S	ふじみ野市	ガッツ 2001	ふじみ野市
女子B	ライク	さいたま市	小手指パープル	所沢市
シニア女子ミドルA	長倉	幸手市	ZERO(海)	さいたま市
シニア女子ミドルB	アニモ	さいたま市	乱舞 Ryu	さいたま市
シニア女子ミドルC	白岡すみれ	白岡市	オリーブ C	さいたま市
シニア女子ミドルD	ブルーエンジェル	小鹿野町	ZERO(空)	さいたま市
シニア女子オールド	スパル S, S	入間市	レモンズ	小鹿野町
男女混合	ひまわり	三芳町	プラスワン	所沢市
シニア男女混合ミドルA	キャッツ	所沢市	とんぼ	秩父市
シニア男女混合ミドルB	H 2	ときがわ町	TEAM秋桜 白	松伏町
シニア男女混合ミドルC	天元	さいたま市	長倉	幸手市
シニア男女混合オールド	白岡 B	白岡市	チーム埼玉	幸手市



優勝チームへ赤い羽根が手渡されました！

東・南ブロック ふれあい大会の開催

第1回大会が幸手市「アスカル幸手」で盛大に開催されました！



開会式風景



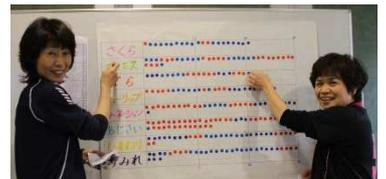
これまで各ブロック大会として開催されていた東部ブロックの「レクリエーション大会」と南部ブロックの「ふれあい大会」がブロックの枠を超え、「**東南ブロック ふれあい大会**」として平成25年1月27日アスカル幸手で第1回大会が開催されました。

両ブロックから89チームが参加、これまで対戦する機会がなかったチームとの対戦も多く、地域を越えた交流を深めていました。試合後のグループ戦に加えられるポイント抽選も、ふれあい大会ならではの、勝敗にかかわらず両チームが参加し、キャプテン同士が手を繋いで本部へ行く微笑ましい姿もみられました。

8つの花に分かれたグループ対抗戦では、最初に得点を発表された「さくらグループ」がそのまま優勝しましたが、逆転を狙う後のチームの得点が発表される度に大いに盛り上がりました。

生き立ちの違う2つのブロックが一緒になっての初めての大会は、とても楽しい大会になりました。大会実行委員会の皆様ありがとうございました。

記 原田二三男



北部ブロック「親睦大会」開催



交流宣言：プラスワン

平成24年11月11日秩父市文化体育センターで北部ブロックの「親睦大会」が開催されました。男女混合、シニア男女混合、シニア女子の3種目に34チームが参加して、楽しいインディアカが繰り広げられました。熱気と笑顔で大いに盛り上がる大会となりました。



恒例の花獲得のじゃんけん大会

西部ブロック「オープン大会」は3月31日富士見市で開催予定！

第5回 普及活動会議開催

平成24年11月24日第5回普及活動会議が伊奈町 県民活動総合センターに於いて開催されました。第3回と4回は講師を招いて「チラシ・ポスター作り」を学びましたが、今回は各市町の活動内容を重点に情報交換の場が持たれました。

出席者は中央大会の翌日ということもあって16名と例年より多少少なかったようですが、各市町とも会員数の減少に悩んでおり、少しでも他市町の活動が参考になればと真剣な討論の場となりました。

冒頭、普及活動方針と今年度の活動について確認し、新設された普及活動実行委員会の紹介と活動内容の説明、各市町の今年度の普及活動状況についてそれぞれ発表し合い、話し合われました。その中で、「インディアカをより多くの人達に知って頂き、その楽しさを体験してもらうことがインディアカの普及にとって大切ではないか」とのまとめになりました。今後も、この普及活動会議を継続していくことを確認し会議は終了しました。

普及活動方針

- ① みんなで楽しくインディアカ
現会員の維持と普及に向けた楽しい充実した大会の企画運営
- ② 各ブロック・各市町協会(連盟)と連携して、組織的に普及活動を推進していく。

今年度の活動

- ① 普及活動実行委員会の設置
未登録市町へのアプローチを含め普及の輪を広げる
委員長：中村正武(指導審判委員会 委員長)
副委員長：柳田憲夫(指導審判委員会 副委員長)
鶴巻篤子(執行役員)
委員：東部ブロック 川崎直美(理事)
西部ブロック 浜中市子(理事)
南部ブロック 小林美恵子(理事)
北部ブロック 北 エイ子(理事・総務部長)
- ② 普及活動会議の継続(年1回実施)
- ③ 各市町協会(連盟)の普及教室・事業への助成の継続
- ④ PRのためのポスター制作

記 鶴巻篤子

県協会の新年会開催される!

平成25年1月13日(大宮)
東天紅にて



東部ブロック



西部ブロック

迎春



南部ブロック



北部ブロック

埼玉県インディアカ協会の新年会が、1月13日大宮の東天紅で68名の参加を得て開催されました。

テーブル別のクイズ大会や全員参加のじゃんけん大会など大いに盛り上がった新年会になりました。



恒例のじゃんけん大会



テーブル別「クイズ大会」 同点じゃんけんになりました!



市町クラブ紹介 ⑭

インディアカ !! (順次クラブ掲載)



さいたま市 アニモ



Animo はスペイン語で「がんばれ!!」という意味で、1992年バルセロナオリンピックで銀メダルを獲得したマラソンの有森裕子さんが、沿道の人達からかけられた声援が「アニモ! アニモ!」でした。これをヒントにチーム名となりました。今年から種目が女子からシニア女子ミドルに移ります。体育館で私たちを見かけたら、ぜひ「アニモ!」と気軽に声を掛けて頂けたら嬉しいです。

さいたま市 ザ・フュージョン



チーム員は男女共に3名の計6名、シニア男女混合で頑張っています。水曜日に中学の体育館で練習していますが、他チームの練習日に寄せて頂き良い汗を流しています。県・市の大会は勿論、近隣市町や県外の大会にも出来る限り参加して勉強させて頂き交流を図るのがモットー!です。中央大会では悲しいかな3位止まりですが、仲間意識を高め常に上を目指して日々精進しています。

さいたま市 G-DASH



G-DASH は、シニア混合を主な競技種目として、城北小学校の体育館で土曜日に練習しています。少人数のため基礎練習が中心となっていますが、最近では他のチームの練習

場所に出向いて練習試合をお願いしています。

これからも、練習の成果が試合で発揮できたときの喜びを全部員で分かち合っ、インディアカを生涯スポーツとして楽しんでいきます。

さいたま市 HAYATE



12年前男4人女1人で始まり、今ではインディアカに情熱を持った仲間20人のチームになりました。

男子、女子、混合のチームで全国予選に出られるようになり南部、中央、関東、全国と登

って行ければと思っています。練習は厳しいですが、反面、笑顔がこぼれる練習を目指しています。試合に負けても「楽しかったね」と言える試合内容にし、いつかは、強いチームで気持ちの良いチームと言われるように日々頑張っています。

さいたま市 游日



ひっそりと佇む人形の町岩槻に赤い羽根インディアカが私たちにブームを起こしました。

30年前のこと、私たちはP連でインディアカを知り、それから夢中で赤い羽根を追いかけ今日に至りました。

大きな笑い声と悲鳴に似た叫び声、今仲間たちと大好きなインディアカを楽しめることに感謝しつつ、川通

中学校で週2回の練習に汗を流しています。上を目指しながら『楽しく』をモットーに頑張っています。

さいたま市 4WD



チーム名は4WD(4輪駆動) ヨンダブルディ
通称: 4ダブ 元気に明るく楽しい風土の4ダブ
です。インディアカを通じて楽しみましょう

4WD 一同

さいたま市 乱舞



男女混合チームとしてスタートし15年。現在は男子4名、女子25名の大所帯になりました。県中央大会出場を目指し練習に励み、個性豊かなチームメイト一人

ひとりが存在を感じられるインディアカを長く!楽しむよう頑張っていきたいと思っています。

【クラブチーム紹介記事の募集】

埼玉県インディアカ協会の全インディアカチームの紹介を目指して、まだ、掲載されていないクラブチームの写真と記事を募集しています。

チーム員の写真と紹介記事(100~140字程度)をご準備頂き、各市町の理事さん、または、各ブロックの広報部員へお願い致します。順次掲載していきます。

《情報・連絡》

【競技服の番号表示について】

埼玉県協会ではスムーズな競技の進行を目的として、平成24年度中に競技服の番号を胸部及び背部の両方に表示するようお願いして来ました。

そこで、平成25年度の県協会主催大会からは、競技服の胸部・背部両方に番号を表示して頂きますようお願い致します。

【平成25年度の県行事予定】

※理事会検討内容（決定は評議員会で）

- ・5月12日 第33回評議員会
- ・5月19日 第33回県インディアカ大会(坂戸市)
- ・6月16日 第10回レディース大会&男子大会(桶川市)
- ・6月30日 C級審判員認定講習会(所沢市)
- ・9月15日 第15回シニア大会(蓮田市)
- ・11月23日 第26回中央大会(桶川市)
- ・2月9日 第18回さくら草大会(幸手市)

【競技規則の解釈について】

◇競技区域外のプレーについて

ネット外側のセンターライン想像延長線を超えた瞬間にアウトオブバウンズとなるが、フリーゾーン外ではインプレーの状態となりプレーは続行する。

◇ボールがネット外側を通過した場合の線審のハンドシグナル（競技規則の図の訂正）

- ①フットフォルトと同様にフラッグを振った後、フラッグを下す。
- ②もう一方の手で該当ポールの上縁を指さす。（フラッグと指さしを同時に行わない）

埼玉県協会創立三十周年記念誌に掲載しきれなかったインディアカ川柳の一部を、前号に続き掲載しています。

インディアカ川柳

◇おとつと 膝つき尻つき息をつき

それでもつなぐぞ このボール

(白岡市 白髪のカッチャン)

◇今日試合 足腰さすつて いざ出陣

(小鹿野町 会長)

◇母と娘に 孫も加わり なこやかに

(桶川市 平ちゃん)

◇胸よりも 腹が出てきて タッチネット

(春日部市 おでぶさん)

◇大声と 笑顔でつなぐ インディアカ

(加須市 許子さん)

◇ナイススト 意気込みすぎて ネット触れ

(川口市 まよりん)

◇ニフオーム 着ると締るね メタボ腹

(さいたま市 チビスケ)

◇いつまでも コートの中で 舞っていたい

(幸手市 ハッピーハンド子)

◇インディアカ こんなトスでも インデスカ?

(東松山市 ゆきちゃん)

◇コース変え 決まった時の 気持ちよさ

(ふしみ野市 義ちゃん)

編集後記

『暑さ寒さも彼岸まで』今年の冬は雪の回数も多く、まだまだ寒い日が続いておりますが、インディアカの大会は毎週のように各地の体育館で熱気と笑顔の中で行われています。平成24年度の県協会の行事は西部ブロックの「オープン大会」を残し終了しました。広報誌も多くの会員の皆様楽しく見て頂けるよう、出来る限り写真を多くして一人でも多く広報誌の中にも参加できるようにしてきました。今後も広報部員一同より良い紙面作りに努めますので、皆様のご指導、ご協力をよろしくお願い致します。

(藤村将行)

広報部

巻島清司 柳田憲夫 矢尾板 勲 西田五郎 箕輪兼子 高橋貴名
五十嵐権吉 原田二三男 高瀬眞利子 鈴木洋子 藤村将行